

平成28年度の重点課題

- 男子
「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年は、3年・5年である。
「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年は、4年・5年・6年である。
- 女子
「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年は、3・5年である。
「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年は、3年・4年・5年・6年である。
- 全体
外遊びを多く行う児童と、あまり外遊びをしない児童が固定化している。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 体育科授業の工夫改善
新体力テストの結果を踏まえ、毎時間の体育に、柔軟運動を取り入れたサーキットレーニングを行った。
- 全校外遊び「ハッピータイム」「わくわくタイム」の工夫改善
昼休憩を活用して、体力向上のため、全校一斉指導、グループ別指導を行った。
- 外遊びの奨励
各学級ごとに、計画的に遊びの機会を確保し、運動遊びを楽しく行った。
- 柔軟運動の取組
全学年で柔軟運動を宿題とし、柔軟性の向上に努めた。

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成28年度）・全国平均値（平成27年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	11.67	13.75	30.42	24.50	13.83	12.67	108.50	8.00	30.83	第1学年	10.92	14.15	32.62	23.38	17.23	11.92	111.62	6.00	33.62
第2学年	12.55	16.82	30.45	27.18	30.45	10.53	128.91	12.09	39.73	第2学年	12.64	15.00	35.09	28.00	25.18	10.68	126.27	7.91	41.91
第3学年	14.33	16.67	31.83	38.00	33.50	9.70	135.67	16.67	46.33	第3学年	13.20	18.70	34.00	37.40	32.10	10.10	136.90	13.60	50.60
第4学年	18.27	24.00	32.79	36.38	55.85	9.49	134.49	21.00	52.62	第4学年	16.25	21.67	38.31	34.67	45.08	9.86	149.17	13.75	55.75
第5学年	18.78	20.67	37.44	43.00	64.67	8.83	158.56	21.44	58.89	第5学年	17.14	20.57	38.79	36.14	48.50	9.46	142.86	14.93	57.29
第6学年	20.31	26.00	39.00	47.92	59.85	8.73	166.92	28.69	64.62	第6学年	19.60	22.00	45.00	38.80	43.20	9.12	142.40	14.40	60.80

県平均値かつ全国平均値未満

平成29年度新体力テストの結果（県平均値（平成29年度）・全国平均値（平成28年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	11.67	13.75	30.42	24.50	13.83	12.67	108.50	8.00	30.83	第1学年	10.92	14.15	32.62	23.38	17.23	11.92	111.62	6.00	33.62
第2学年	12.55	16.82	30.45	27.18	30.45	10.53	128.91	12.09	39.73	第2学年	12.64	15.00	35.09	28.00	25.18	10.68	126.27	7.91	41.91
第3学年	14.33	16.67	31.83	38.00	33.50	9.70	135.67	16.67	46.33	第3学年	13.20	18.70	34.00	37.40	32.10	10.10	136.90	13.60	50.60
第4学年	18.27	24.00	32.79	36.38	55.85	9.49	134.49	21.00	52.62	第4学年	16.25	21.67	38.31	34.67	45.08	9.86	149.17	13.75	55.75
第5学年	18.78	20.67	37.44	43.00	64.67	8.83	158.56	21.44	58.89	第5学年	17.14	20.57	38.79	36.14	48.50	9.46	142.86	14.93	57.29
第6学年	20.31	26.00	39.00	47.92	59.85	8.73	166.92	28.69	64.62	第6学年	19.60	22.00	45.00	38.80	43.20	9.12	142.40	14.40	60.80

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 男子
「反復横とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年は、1年・2年・4年・5年である。
「立ち幅とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年は、1年・3年・4年である。
- 女子
「反復横とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年は、1年・2年・4年・5年・6年である。
「立ち幅とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年は、5年・6年である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 体育科授業の工夫改善
体育で毎時間行うサーキット運動の中に、重点課題の種目を取り入れる。
体育科の授業に、意識的に課題項目を改善する動きを取り入れる。
- 課題種目の再測定
課題種目の動きを高めるため、授業で指導していくとともに、課題種目の再測定を行う。
- がんばりカードの活用
引き続き、毎日、全学年で柔軟運動の宿題を出し、柔軟性の向上に努める。
- 外遊びの奨励
児童会を中心に、全校外遊び「ハッピータイム」「わくわくタイム」を行い、外遊びを楽しく行う。

平成30年度の目標値

- 「反復横とび」を、全学年、県平均値かつ全国平均値以上にする。
- 「立ち幅とび」を、全学年、県平均値かつ全国平均値以上にする。